



「ただしく あかるく たくましく」

令和8年4月24日



# 令和8年度 2年目 スタート!

令和7年4月8日に開校した射水市立新湊放生津小学校は、1年目を終え、2年目に入りました。校時、行事、教育活動等、新しい取組、統合前の旧小学校から見直し改善した取組など、たくさんありましたが、教員と児童が一体となって取り組むとともに、家庭や地域の皆様のご理解、ご協力により、本校の歴史の1ページ目をつくることができました。ありがとうございました。2年目に入り、本校の教育の更なる充実、発展に努めていきたいと考えています。

昨年度の始めにもお伝えしましたが、改めてお伝えします。学校だよりの題字にある「ただしく あかるく たくましく」は本校の校訓です。変化の激しいこれからの時代を生き抜くために、「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」の知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育てていきたいと考えています。知の「ただしく」では、正しく考え、自ら進んで学ぶ力を、徳の「あかるく」では、快活で温かい心、前向きに取り組む力を、体の「たくましく」では、粘り強く、あきらめない心、社会の変化に柔軟に対応できる力を身に付け、自律し未来を切り拓く子供を育てる学校を目指しています。また、地域での学び、地域とのつながりを大切に、子供たちのふるさとを愛する心、ふるさとへの誇りを育てていきます。本校の教育活動への保護者、地域の皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 新湊放生津小学校の核となる 校歌・校訓・校章

### 校歌

作詞・作曲 澤武 紀行

一  
イヤサイヤサと 声勇ましく  
響き渡るよ 我が放生津  
うまず たゆまず 清く  
豊かなるかな奈兵の海  
友達沢山出来る学びや  
勇氣と共に夢追いかけて  
切磋琢磨の日々を楽しく  
誇りを胸に我行かん  
いざいざ ああ いざ  
我ら 世界へ飛び立とう

二  
イヤサイヤサと 声高らかに  
響き渡るよ 我が新湊  
協和 敬愛 自主 自律  
青空かける我が心  
なかよしこよしで手を取り合って  
希望を胸に未来を見つめ  
志操堅固の日々を守りて  
命輝き我行かん  
いざいざ ああ いざ  
我ら 世界と共にあり

三  
イヤサイヤサと 我らの声  
響き渡るよ ふるさとの空  
古人も 歌に詠みたる  
歴史麗し奈兵の浦  
明るく元気に挨拶交わし  
友との出会いの奇跡を敬し  
温故知新の術輝きて  
いや栄えゆく我が町よ  
いざいざ ああ いざ  
新湊放生津小学校

### 校訓

ただしく あかるく たくましく



校章

全体のシルエットは斜俯瞰で見た「桜」の花を。中央には、仰ぎ見る大空へ羽ばたく「鳩」を表現。両校の伝統と誇りを、隔てなく融合させ、新しい小学校へしっかりと継承していくシンボルとなっている。

射水市教育の基本理念

「豊かな人間性と創造性を備えた、たくましい人材の育成、射水市を担い、様々な分野で活躍できる人づくり」

学校教育目標 **ふるさとを愛し、未来を切り拓く子供の育成**

重点目標 「ただしく」「あかるく」「たくましく」 みんなでつくろう！ 『あつくて、あったかい学校』

★目指す学校像★

- ただしく：安心・安全な信頼される学校
- あかるく：魅力ある楽しい学校
- たくましく：社会の変化に柔軟に対応する学校

★目指す教師像★

- 新たな教育に向け、変革（チェンジ）を起こす
- 可能性に挑戦し、高みを目指す「こころいき」
  - 子供、保護者、地域、同僚を大切にする「思いやり」
  - 困難に打ち勝つ「たくましさ」

★目指す子供像★

ただしい子（知）

- 進んで学び、よく聞き、  
自分の考えを伝え合う子供
- ・主体的に学習に取り組む
  - ・協働的に学ぶ

アクションプラン①  
授業中の言語活動、家庭学習（達成度 85%）

あかるい子（徳）

- 思いやりのある行動や  
あたたかい言葉遣いをする子供
- ・いのちを大切にする
  - ・よりよい学校、学級をつくる

アクションプラン②  
挨拶、親切な行き言葉遣い（達成度 85%）

たくましい子（体）

- 進んで運動し、規則正しい  
生活を送ろうとする子供
- ・運動に親しむ
  - ・よい生活習慣を身に付ける

アクションプラン③  
運動・外遊び、基本的な生活習慣（達成度 85%）

＜「学びづくり」の具体的方策＞

- 創意と裁量による授業づくり
  - ・20分、40分、60分の授業形態
  - ・「分かった」が実感できる授業
  - ・学習内容の定着（スキルタイム）
  - ※自己調整学習「うみっ子学習」
  - ※裁量的な時間「うみっ子タイム」
- 問題発見・解決能力の育成
  - ・探究的な学習「問題解決型学習」の推進（たんきゅうタイム）
  - ・起承転結のある授業展開、単元構想
- 言語能力の育成
  - ・発問や問い返しの吟味
  - ・根拠を基にした話し合い
- 情報活用能力の育成
  - ・一人一台端末の利活用をベースに据えた授業づくり
  - ・系統的なプログラミング教育
- 英語に親しむエンジョイタイム
- ※家庭学習「うみっ子自主学習」の推進
- 読書活動の推進

＜「心づくり」の具体的方策＞

- 「ふるさと学」の実施
  - ・系統的なふるさと教育
  - ・関係機関との連携
  - ・地域人材の活用
  - ・地域行事への参加
- 温かい人間関係づくり
  - ・元気で気持ちのよい挨拶への取組
  - ・思いやりのある親切な行動やあたたかい言葉遣いの推奨
  - ・縦割り活動や異学年交流の推進
  - ・交流集会の実施
- 「いのちの教育の充実」
  - ・いのちの授業の実施
  - ・栽培、飼育の体験活動
- ボランティア活動の推進
  - ・委員会活動、係活動の充実
  - ・ちょこボラの推奨
- 集団生活における規則、規律の遵守

＜「体づくり」の具体的方策＞

- 運動の日常化
  - ・教科体育、体育的行事の充実
  - ・時間、場所、活動内容の工夫
  - ・チャレンジ3015の取組
  - ・外部講師招聘による運動技能の向上
- 望ましい生活習慣の形成
  - ・「とやまゲンキッズ作戦」の活用と家庭との連携
  - ・担任と養護教諭の連携による保健指導の充実
  - ・情報モラル教育の推進
  - ・ネットルールの作成と遵守
- 心の安定と育成
  - ・SC、SSW等との連携
  - ・マイサポーター制度の活用
  - ・実態把握（WEBQU、アンケート等）
  - ・スクラムタイムによる情報共有
- 安全教育の充実
  - ・避難訓練や交通安全指導による危機回避能力の育成

連携・協力

学校運営協議会

＜地域＞

- ◎学校支援ボランティア
- ◎安全の見守り活動
- ◎学校環境整備

＜家庭＞

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎温かいふれあいやコミュニケーション
- ◎家庭学習とメディアコントロール